

2. 分野別状況 (2) 地域活性化総合特区 ② ライフ分野

	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
みえライフイノベーション総合特区 (三重県)	4.4	5 進捗度 ・ヘルスケア分野におけるデータ、デジタル技術を活用した取組 100% ・ヘルスケア分野の製品・サービスの増加 100% ・ヘルスケア産業の振興 98% ・ヘルスケア分野企業(第2創業含む。)及び研究機関の立地件数(累計) 105%	3.8 規制の特例等 ・健康増進に資する機能性食品の効能効果の表示・広告の実施 財政支援等 ・総合特区支援利子補給金等 地域独自の取組 ・地域未来投資促進法に基づく法人税、所得税の課税特例 ・市町連携型金融支援補助金等	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・MieLIPの地道な支援によって県内の事業者のヘルスケア分野の事業拡大を実現している点が高く評価できる。 ・統合型医療情報データベースに集積された医療情報の今後の利活用の方向性が注目される。 ・各種特例措置、支援措置をもっと活用した積極的な展開が期待された。 ・多くの指標で数値目標を達成しており、活発な取組や着実な進展がうかがえ評価できる。 ・統合型医療情報データベースの更なる活用が進むよう、医療情報の二次利用の環境整備に関しても、より利用しやすい環境になるよう、現場からの要望を伝えるなどの役割にも期待したい。